

## 資料 3

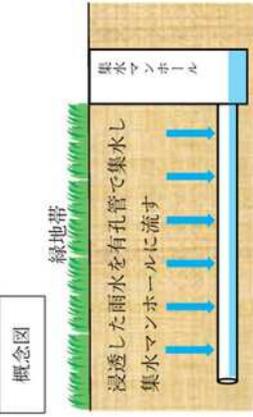
### 工事の実施について

(排水管敷設工事、貯留槽改良工事)

# 工事の実施について

## 排水管敷設工事

- ◆ **目的**
  - 地下水位上昇を抑制するため、植栽帯等を対象に有孔管の整備を行う。
- ◆ **背景**
  - これまでの地下水管理システムの運用を通じて、降雨により植栽帯など一部区域で一時的に地下水位が高くなりやすい箇所が見えてきた。
  - より効果的な地下水管理を行うため、令和3年度に地下水位上昇抑制対策（有孔管の整備）を6街区の一部で試行し、効果が確認できた。



- ◆ **工事概要**
  - 7街区 有孔管敷設 一式
  - 令和4年10月25日から令和5年3月17日まで

## 貯留槽改良工事

- ◆ **目的**
  - 大雨時における地下水管理システム運用の効率化と安定化を図るため、貯留槽の増設を行う。
- ◆ **背景**
  - 貯留槽は、追加対策工事で整備した施設で、建物下揚水施設からくみ上げた水を一時的に貯留することで、排水処理施設の能力に応じた送水量に調整する役割を担っている。
  - 開場後、出水期における揚水量は年々増加傾向にあり、大雨時に建物外周部と建物下の揚水量のピークが重なる送水量の調整に苦慮することが分かってきた。

### ◆ 工事概要

- 5・7街区 貯留槽設置 一式  
(貯留槽増設 ※増設容量：各20m<sup>3</sup>程度)
- R4年12月28日からR5年8月4日まで  
※現場着工はR5年3月以降を予定

